

ピッカーオーバー

IHI

CTR60. CTR80

(つり上げ能力4.8ton)

(つり上げ能力7.0ton)

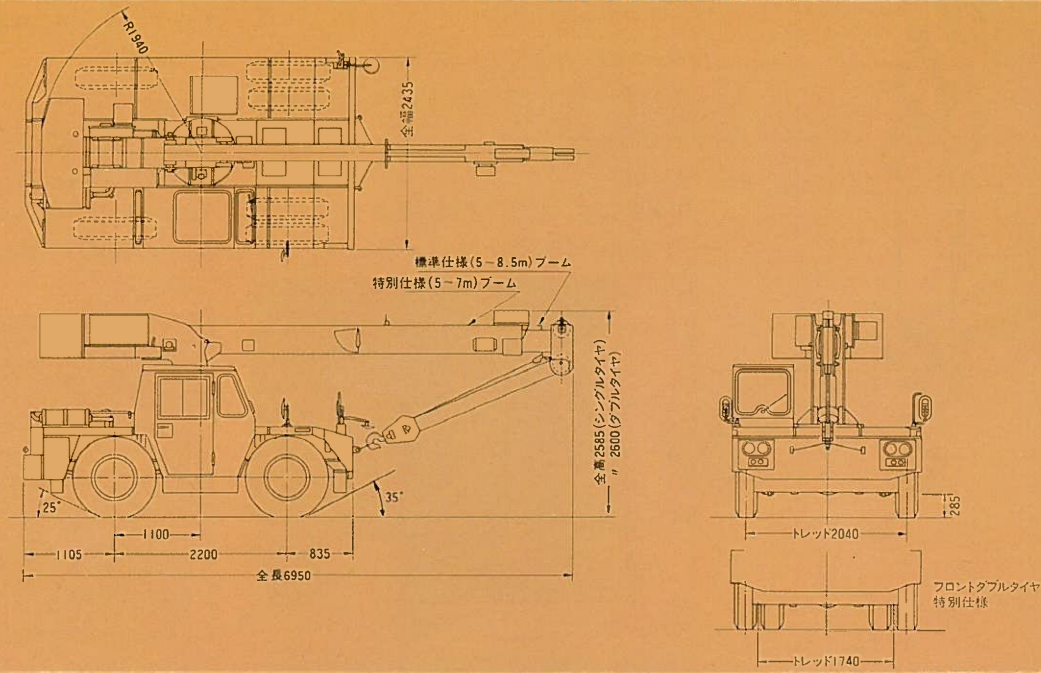
「建設・運搬に「新次元」から挑むアイデアマシン」

- つりながら走り運ぶ「複合操作・連続作業」が、現場・工場内で多角的に生きます。
- 360°のつり上げ位置、前輪駆動・後輪ステアリングなど画期的機構によるすぐれた作業性能、走行性能。
- 大型特殊車として公道走行OK。
- 自動車税、自動車取得税、自動車重量税は免除。



石川島建機株式会社

●走行姿勢図
(単位mm)



●仕様表

最大つり上荷重	CTR60 4.8ton×2.3m CTR80 7.0ton×2.0m
総揚程	CTR60 27m(地上7.5m、地下19.5m、最小作業半径時) CTR80 12m(地上7.5m、地下4.5m、最小作業半径時)
作業半径	1.0~6.5m
ブーム長さ	5.0~8.5m
ブーム伸縮長さ	3.5m
ブーム起伏範囲	0~77°
巻上速度(ロープ速度)	52m/min(3層目)
フック巻上速度(掛数4)	13m/min(3層目)
旋回範囲	360°
旋回速度	2.8rpm
最高速度	30km/h
登坂能力(sinθ)	28%(16°15')
最小回転半径	5.5m
巻上装置	減速機付アキシャルピストンモータ、自動ブレーキ付き、巻上ドラム数1
ロープ	6×F1(29)I.W.R.C.Z撚り 10φ×120m(CTR60)、11.2φ×60m(CTR80)
車輛重量 (標準仕様時)	(CTR60) 8400kg (CTR80) 8550kg
ブーム起伏伸縮装置	油圧シリンダ直押式
旋回装置	ラジアルピストンモータ、旋回ベアリング式
ブーム型式	箱型断面全溶接式、2段伸縮式
機関	C240(いすゞ自動車) 43PS/2,400r.p.m.
車輪配列	前2駆動・後2
走行変速機	前進5段 後進1段
かじ取り装置	後軸操向、全油圧式パワーステアリング
ブレーキ型式	主ブレーキ、ハイドロマスター付き油圧全輪制動 駐車ブレーキ、手動式
懸架方式	前軸 固定式 後軸 バネ懸架式、油圧固定装置付き

●クレーン部安全装置

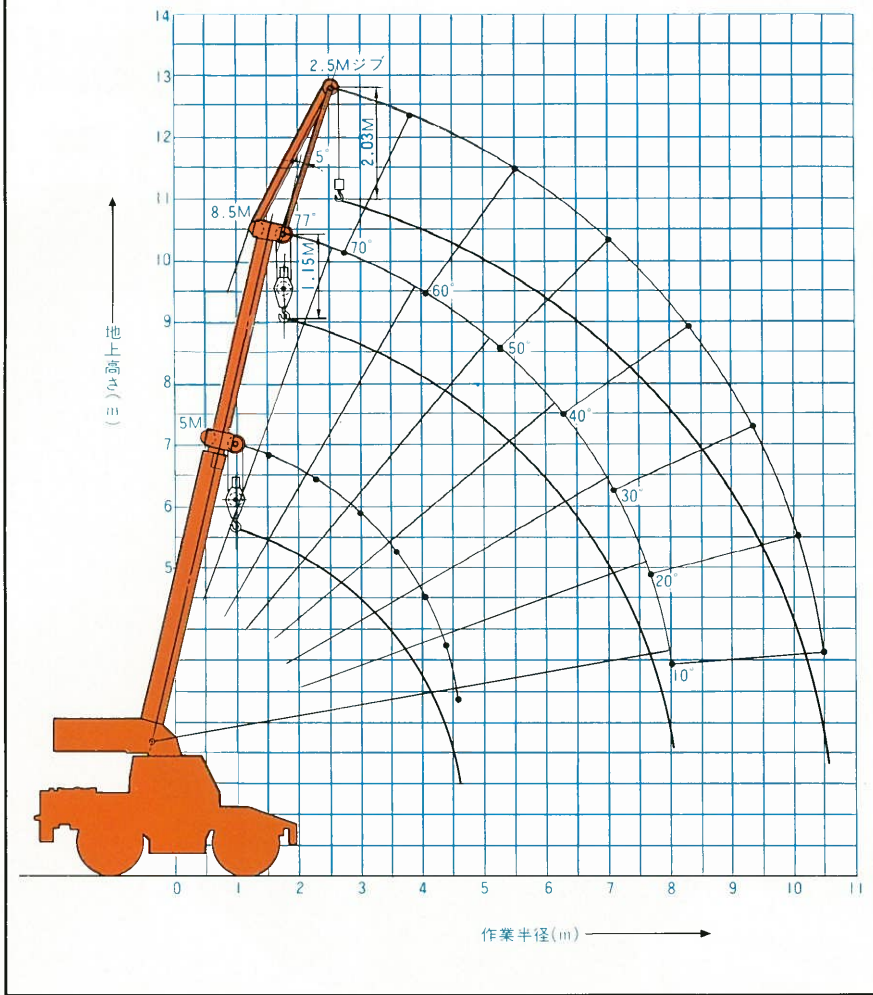
警報形モーメントリミッター(90%荷重予報、100%荷重警報)
過巻警報装置
施回ロック
ブーム角度指示器
フック玉掛ローフ外れ止め

●特別仕様

前輪ダブルタイヤ
5~7.0m伸縮ブーム
2.5mジブ
1.6トンフックブロック及び1.2トンフックブロック
車輪止め
燃焼式カーヒーター
モーメントリミッター検出器カバー
作業灯
ノーバンクタイヤ
フロントフォーク
三井ドイツF3L-912ディーゼルエンジン(輸出用)
カーラジオ
天井ワイバ



●作業範囲図(5~8.5m伸縮ブーム+2.5mジブブーム)(CTR60・CTR80共通)



〔5~8.5m伸縮ブーム〕標準仕様 定格総荷重表

単位：トン

作業半径 (m)	タイヤ静止吊		タイヤ走行吊	
	前方60°以内	全 旋 回	前方中心固定	全 旋 回
2.0	4.80	4.80	3.70	3.00
2.2	2.3m 4.80	4.30	3.70	3.00
2.5	4.37	3.70	3.70	2.59
3.0	3.40	2.88	2.88	2.01
3.5	2.80	2.37	2.37	1.66
4.0	2.23	1.89	1.89	1.32
4.5	1.86	1.58	1.58	1.10
5.0	1.59	1.35	1.35	0.94
5.5	1.36	1.15	1.15	0.81
6.0	1.21	1.03	1.03	0.72
6.5	1.10	0.93	0.93	0.65
7.0	0.98	0.83	0.83	0.58
7.5	0.88	0.75	0.75	0.52
8.0	0.83	0.70	0.70	0.50

(注記) ↑

① クレーン定格総荷重は水平堅土上に於ける値で、転倒荷重の78%以内、前方安定度は1.15以上です。
 ② 実際に吊上げることができる荷重は本表の値から、フック等の吊具の重量を差引いた値です。4.8(7.0)トンフックブロック重量65kg/2.4(3.5)トンフックブロック重量60kg
 ③ ジブを取付けたまま、ブームで作業する場合は本表の値から、100kgを差引いた値です。
 ④ 太線枠内の値は強度に基づいて決められた値で、過荷重を吊上げると構造物などを破損させることがあります。
 ⑤ 作業半径はたわみを含んだ、実際の作業半径に基づきます。
 ⑥ タイヤ静止吊り前方60°以内は、ブーム旋回範囲が機械の前方中心線より左右30°以内を示し、前輪ダブルタイヤを

装備した時の値です。シングルタイヤの場合は、タイヤ静止吊り全旋回の表と同じ値になります。
 ⑦ タイヤ走行吊り前方中心固定は、ブームを前方機械中心に固定し、前輪ダブルタイヤを装備した時の値です。シングルタイヤの場合は、タイヤ走行吊り全旋回の表と同じ値になります。
 ⑧ タイヤ走行吊りは走行速度5km/h以下での値を示します。
 ⑨ タイヤ吊り(静止及び走行)は、アクスルロックを必ず使用し作業して下さい。

(注記) →

① クレーン定格総荷重は水平堅土上に於ける値で、転倒荷重の78%以内、前方安定度1.15以上です。
 ② 実際に吊上げることができる荷重は本表の値から、フック等の吊具の重量を差引いた値です。1.2トンフックブロック重量20kg/1.6トンフックブロック

〔5~8.5m伸縮ブーム〕標準仕様 定格総荷重表

単位：トン

作業半径 (m)	アウトリガー吊		タイヤ静止吊		タイヤ走行吊	
	ブーム長5~7m ブーム長7~8.5m		ブーム長5~8.5m		ブーム長5~8.5m	
	全 旋 回	全 旋 回	前方60°以内	全 旋 回	前方中心固定	全 旋 回
2.0	7.00	6.25	4.80	4.80	3.70	3.00
2.2	6.25	6.25	2.3m 4.80	4.30	3.70	3.00
2.5	5.55	5.55	4.37	3.70	3.70	2.59
3.0	4.60	4.60	3.40	2.88	2.88	2.01
3.5	3.85	3.85	2.80	2.37	2.37	1.66
4.0	3.25	3.25	2.23	1.89	1.89	1.32
4.5	2.79	2.79	1.86	1.58	1.58	1.10
5.0	2.43	2.43	1.59	1.35	1.35	0.94
5.5	2.15	2.15	1.36	1.15	1.15	0.81
6.0	1.88	1.88	1.21	1.03	1.03	0.72
6.5	1.67	1.67	1.10	0.93	0.93	0.65
7.0	1.45	1.45	0.98	0.83	0.83	0.58
7.5	1.32	1.32	0.88	0.75	0.75	0.52
8.0	1.19	1.19	0.83	0.70	0.70	0.50

重量20kg
 ④ 太線枠内の値は、強度に基づいて決められた値で、過荷重を吊上げると構造物などを破損させることがあります。
 ⑤ ブーム角度は、た

わみを含んだ実際の角度に基づきます。
 ⑥ タイヤ吊り静止吊は、アクスルロックを必ず使用して作業すること。
 ⑦ ジブ作業のタイヤ走行吊は禁止します。

CTR60 ジブ定格総荷重表 (2.5mジブ) (転倒荷重の78%以内) 単位：トン

ブーム角度(度)	タイヤ静止吊	
	全 旋 回	全 旋 回
77	1.20	1.20
70	1.20	1.20
60	1.06	1.06
50	0.83	0.83
40	0.66	0.66
30	0.50	0.50
20	0.41	0.41
10	0.38	0.38

CTR80 ジブ定格総荷重表 (2.5mジブ) (転倒荷重の78%以内) 単位：トン

ブーム角度(度)	アウトリガー吊 タイヤ静止吊	
	全 旋 回	全 旋 回
77	1.60	1.60
70	1.60	1.37
60	1.50	1.06
50	1.27	0.83
40	1.10	0.66
30	0.94	0.50
20	0.85	0.41
10	0.82	0.38